2215 経時的唾液腺シンチグラフィによるSjögren's Syndromeの診断

髙木八重子，三宮敏和，久保敦司（慶大，放）
安藤真姿子，猪狩和子，村上　泰（慶大，耳鼻）

Sjögren's Syndromeが疑われる患者を含む62名に経時的唾液腺シンチグラフィを行った。

$^{99m}Tc-O_4^-$ 5 mCi 静注後，LFOVシンチカメラによって30分間のデータ収録を行い，この間に静注後15分でレモンによる唾液分泌刺激を与えた。収録されたデータから5分毎の経時的唾液腺イメージを得るとともに，唾液腺を含む関心領域内の時間放射能曲線を描き，アイソトープの集積，分泌機能を示すパラメーターを測定した。さらに唾液腺ファントムを用いた実験結果から摂取率を算出し，これを総合して唾液腺機能の定量的評価を行った。

唾液腺機能の耳鼻科的診断は，唾液腺造影法及び口唇腺生検による病理組織像によって行い，Definite Sjögren's Syndrome 15例，Subclinical Sjögren's Syndrome 13例，Normal 18例の計46例に確定診断が得られた。これらの症例について経時的唾液腺シンチグラフィにより検討すると病態間で有意の差が認められ，唾液腺機能障害，特に両側性の機能障害を呈すSjögren's Syndromeでは，経時的唾液腺シンチグラフィによる定量的評価が病態の早期発見と経過観察に有効であると考えた。

Presented by Medical*Online